

01

あおやまこうえん

青山公園

指定管理者 ■公益財団法人 東京都公園協会

●所在地 港区

●問合せ ☎03-3470-3223(8:30~17:30) 青山公園サービスセンター(〒107-0062 港区南青山2-32-2)

●交通 北地区:東京メトロ(半蔵門線・銀座線)・都営地下鉄大江戸線「青山一丁目」下車 徒歩5分

南地区:東京メトロ千代田線「乃木坂」下車 徒歩3分、東京メトロ日比谷線「六本木」下車 徒歩10分



ア
行
01
青
山

旧陸軍の射撃場跡地と引揚者住宅跡地を整備して公園にしたもので、南北2カ所に分かれています。

北地区

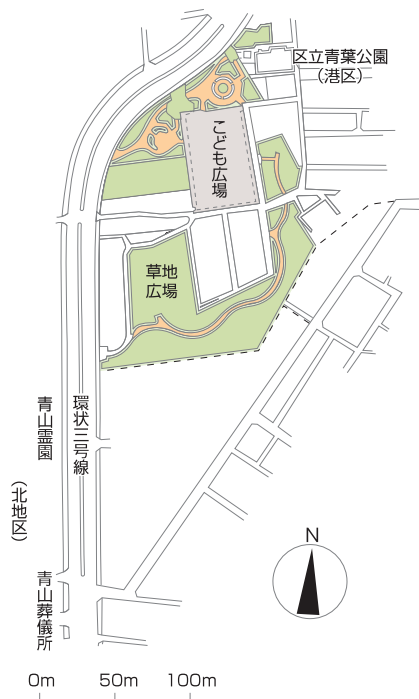
サクラやバラソニア花壇などのたくさんの草花が来園者の目を楽しませ、小さいお子様がいる家族連れも安心して利用できる草地広場やこども広場があります。



草地広場

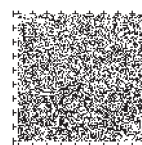
南地区

補助6号線と環状三号線とに囲まれた公園です。通りを隔てた西側には、日本で最初の公営霊園の一つで桜の名所でもある青山霊園、北側には平成19年にオープンした国立新美術館があります。



開園年月日／昭和45年6月1日 開園面積／44,750.46㎡(一部は国有地の無償貸付を受けています)

主な植物／コブシ・サクラ(ソメイヨシノ)・スダジイ・イチヨウ・クスノキ・ケヤキ

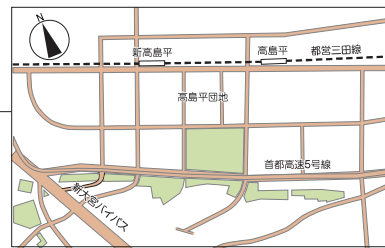


02

あ か つ か こ う え ん 赤塚公園

指定管理者 ■ 公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 板橋区
- 問合せ ☎03-3938-5715(8:30~17:30) 赤塚公園サービスセンター(〒175-0082 板橋区高島平3-1)
- 交通 都営地下鉄三田線「高島平」下車 徒歩8分、東武東上線「成増」から国際興業バス「赤塚公園」下車 徒歩1分
東武東上線「下赤塚」から国際興業バス「赤塚公園」下車 徒歩1分
東武東上線「東武練馬」から国際興業バス「高島平警察署前」下車 徒歩3分
駐車場(28台・有料・24時間)



高島平団地と首都高速5号線に沿って、東西にのびるこの公園は、昭和18年の都市計画で赤塚緑地として造成されることになっていましたが、戦争のため実現しませんでした。その後、昭和47年の土地区画整理事業で東京都が用地を取得し、昭和49年に開園しました。



ニリンソウ

丘の自然林

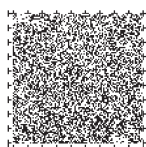
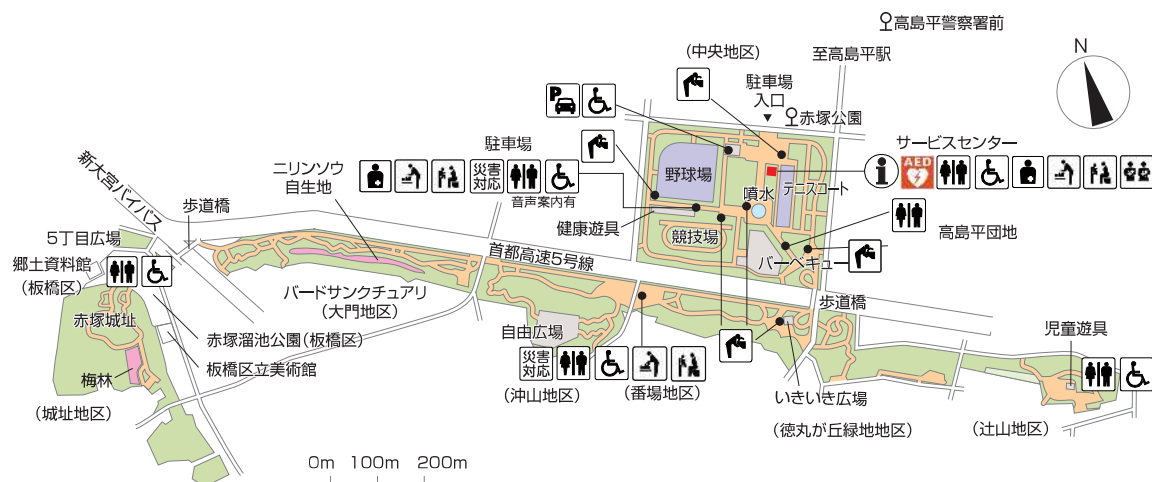
高島平の地は、古くは徳丸ヶ原と呼ばれる将軍家の鷹狩場。また、高島平の地名は、この地で高島秋帆が幕府の洋式砲術演習を行ったことにちなんだものです。

赤塚城址

公園の西端部には史跡、赤塚城址があります。これは康正2年(1456年)に、太田道灌の力をかりてこの地を平定した千葉自胤^{これたね}の居城・本丸跡で現在は梅林となっています。千葉自胤^{これたね}は、石神井公園内にあった石神井城を太田道灌が攻め落とした時にも太田道灌側で活躍しています。

ニリンソウ

赤塚公園の大門地区には、武蔵野台地の崖線に沿って奥行き最大20m、東西約200mの都内最大のニリンソウ自生地があり、地元ボランティアによって保護されています。



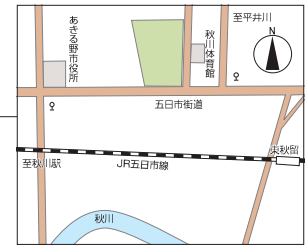
開園年月日／昭和49年6月1日 開園面積／262,442.97㎡(一部は国有地の無償貸付を受けています)
主な植物／イチョウ・ウメ・ケヤキ・サクラ(ソメイヨシノ)・キンモクセイ・ツツジ類・ヤマモモ・マデバシイ・メタセコイア・モウソウチク・ニリンソウ 施設／競技場(300m)、野球場(1面)、テニスコート(7面)、バーベキュー広場、赤塚溜池公園(板橋区営 Tel 03-3579-2525)、板橋区立美術館(Tel 03-3979-3251)、郷土資料館(板橋区営 Tel 03-5998-0081)

03

あきるだいこうえん 秋留台公園

指定管理者 ■公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 あきる野市
- 問合せ ☎042-559-6910(8:30~17:30) 秋留台公園サービスセンター(〒197-0814 あきる野市二宮673-1)
- 交通 JR五日市線「東秋留」・「秋川」下車 徒歩15分
駐車場(246台・無料・9:00~17:00)



ア行 03
秋留台

秋留台公園は、多摩川の支流、秋川と平井川の間にひろがる秋留台地のほぼ中央に位置し、周辺は武蔵野の面影を残す自然環境に恵まれた公園です。

現在は、計画面積約15haのうち、約11.84haが完成しており、バラ園、第3種公認競技場、じゃぶじゃぶ池が代表的な施設です。

上競技場は、隣接したあきる野市立秋川体育館とともに、西多摩地域のスポーツの拠点となっています。

陸上競技場

全天候型トラック(400m、収容人員約6,700人)の陸



じゃぶじゃぶ池



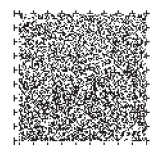
バラ園



陸上競技場



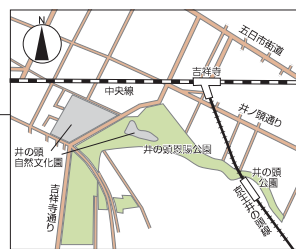
開園年月日／昭和63年6月1日 開園面積／118,447.07㎡
主な植物／ケヤキ・コブシ・サクラ(ソメイヨシノ)・サルスベリ・シラカシ・ハクウンボク・マテバシイ・クルメツツジ・バラ・ユキヤナギ・イチヨウ・カツラ
施設／陸上競技場有料(第1日曜日、毎水曜日、第3土曜日及び貸切使用のない時は無料開放)、バーベキュー広場、噴水(じゃぶじゃぶ池)



04

井の頭恩賜公園

- 所在地 武蔵野市、三鷹市
- 問合せ ☎0422-47-6900(8:30~17:30) 井の頭恩賜公園案内所(〒180-0005 武蔵野市御殿山1-18-31)
- 交通 京王井の頭線「井の頭公園」下車 徒歩1分、JR中央線・京王井の頭線「吉祥寺」下車 徒歩5分
駐車場(第一 60台・有料・24時間、第二 100台・有料・8:00-19:00・出庫21:00まで)



大正6年に開園した井の頭恩賜公園は平成29(2017)年に100周年を迎えました。開園当時は、郊外に位置する公園とされていましたが、現在では、住宅地に隣接する貴重な緑の空間として親しまれています。公園の中心である「井の頭池」の命名者は、三代将軍徳川家光であると伝えられ、その意味は「上水道の水源」「このうえなくまい水を出す井戸」という二つの説があります。

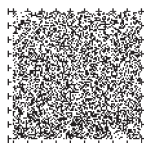
「井の頭池」は初めて江戸にひかれた水道、神田上水(現在の神田川)の源であり、水門橋から下流は明治31年に改良水道ができるまで、人々の飲み水として使われていました。園内は、井の頭池とその周辺、雑木林と自然文化園のある御殿山、そして運動施設のある西園と、西園の南東にある第二公園の4区域に分かれています。井の頭池周辺は低地、御殿山周辺は高台になっており、変化に富んだ景観が楽しめます。



井の頭池の全景

井の頭池

東西に伸びる広大な池。善福寺池、三宝寺池と並び豊富な水量と優れた水質を有していた井の頭池は、かつて湧水口がいくつもあったことから「七井の池」とも呼ばれていました。池の中央に架けられている「七井橋」の名は、ここに由来します。橋の上からは、四季折々に装いを変える井の頭池の景色を眺めることができます。



開園年月日／大正6年5月1日 開園面積／428,389.99㎡(一部は国有地の無償貸付を受けています)
主な植物／イヌシデ・イロハモミジ・サクラ(ソメイヨシノ)・サワラ・ヒノキ・ツバキ
施設／ボート場、競技場、テニスコート、野球場、野外ステージ

西園

企業グラウンドを起源とするエリアで、テニスコート、野球場、陸上競技場などがあります。

三鷹の森ジブリ美術館(設置許可)もあり、海外からも多くのお客様が訪れています。

雑木林

御殿山の台地にあるイヌシデ(ソロ)、コナラ、クヌギを中心にした雑木林。空に向かって枝を広げた木々の下に木と土の香り豊かな空間が広がり、四季を通じて散策やピクニック、憩いの場として親しまれています。御殿山の地名は、将軍家光が鷹狩りのときに休憩舎を建てたことに由来します。また、この台地を中心とする一帯は「井の頭池遺跡群」と呼ばれ、縄文時代を中心とした遺跡が地下にねもついています。

お茶の水

井の頭池の西端はうっそうとした木立に囲まれており、かつてはここから清水が湧き出ていました。江戸時代に著わされた「江戸名所図会」によると、徳川家康がこの地を訪れた際池の水を点じたところからお茶の水の名が付いたとされています。かつては、御殿山台地の地下水が湧き出ていましたが、いまは井戸を掘ってポンプで汲みあげています。



お茶の水



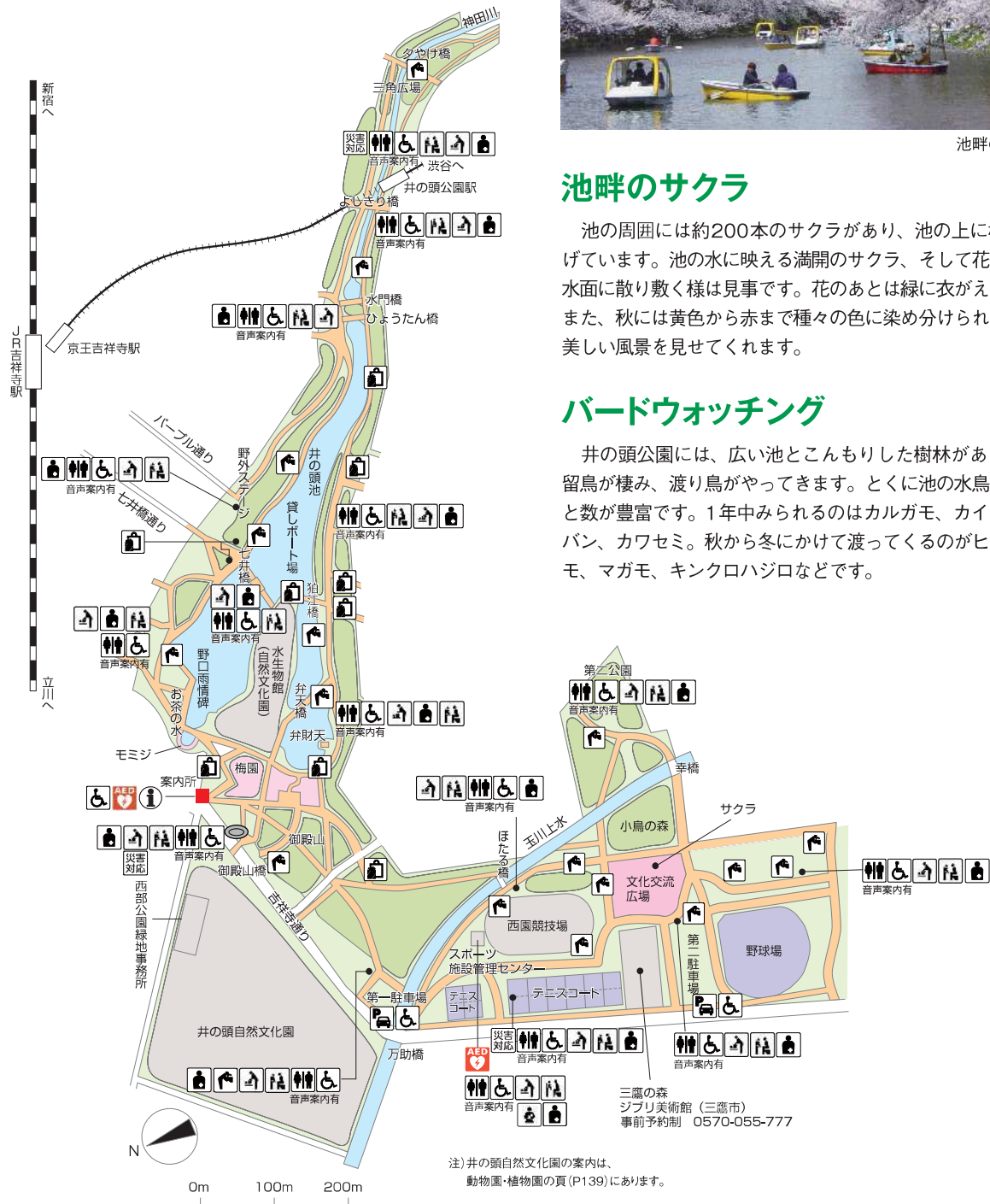
池畔のサクラ

池畔のサクラ

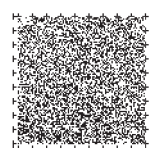
池の周囲には約200本のサクラがあり、池の上に枝を広げています。池の水に映える満開のサクラ、そして花吹雪が水面に散り敷く様は見事です。花のあとは緑に衣がえします。また、秋には黄色から赤まで種々の色に染め分けられた葉が、美しい風景を見せてくれます。

バードウォッチング

井の頭公園には、広い池とこんもりした樹林があるため、留鳥が棲み、渡り鳥がやってきます。とくに池の水鳥の種類と数が豊富です。1年中みられるのはカルガモ、カイツブリ、バン、カワセミ。秋から冬にかけて渡ってくるのがヒドリガモ、マガモ、キンクロハジロなどです。



注) 井の頭自然文化園の案内は、
動物園・植物園の頁(P139)にあります。



05

うえのおんしこうえん 上野恩賜公園

- 所在地 台東区
- 問合せ ☎03-3828-5644(8:30~17:30) 上野恩賜公園管理所(〒110-0007 台東区上野公園5-20)
- 交通 京成本線「京成上野」下車 徒歩1分、JR「上野」下車 徒歩1分、東京メトロ(銀座線・日比谷線)「上野」下車 徒歩4分、都営地下鉄大江戸線「上野御徒町」下車 徒歩5分
駐車場(第一 バス19台、障害者専用6台・有料(障害者専用除く)・8:30-17:30、第二 バス24台・有料・9:00-17:00)



この公園は明治6年の太政官布達によって、芝、浅草、深川、飛鳥山と共に日本で初めて公園に指定されました。

ここは江戸時代、東叡山寛永寺の境内地でした。それが明治維新後官有地となり、大正13年、宮内省を経て東京市に下賜されました。

当初は寛永寺社殿と霊廟、東照宮それに境内のサクラを中心にした公園でしたが、その後、博物館や動物園、美術館などが建てられ、文化の香り高い公園へと衣替しました。

サクラ

「花の雲 鐘は上野か 浅草か」、芭蕉の句です。「花の雲」というまでもなく、爛漫と咲きほこるサクラ。上野の山がサクラの名所になったのは寛永年間(1624~1644年)からで、寛永寺を建立した天海僧正が、山内の各所にサクラを植えたのが始まりです。

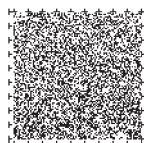
現在、上野公園には園内だけで約800本、動物園、清水観音堂、東照宮などを含めると全部で約1,200本のサクラが植えられています。



満開のさくら通り

摺鉢山

公園のほぼ中央、管理所のすぐそばに摺鉢山と呼ばれる小高い丘があ



ります。この丘は古墳時代につくられた前方後円墳です。今ではイチョウウやケヤキなどの大木が多く見られる場所です。

ハス

不忍の蓮池は一面にハスが群生しています。これだけの規模の群生は、都内では他にありません。7月から8月にかけて、大きくて優雅な花を咲かせ美しい水辺の景観を見せてくれます。



不忍池のハス

大噴水

日比谷公園の大噴水をしのぐほどの規模をもつ上野の大噴水は、夜間は照明装置で彩られ、昼間とはまた違った風景を見せてくれます。

西郷隆盛銅像

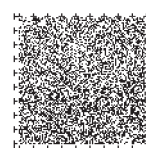
上野のお山といえば、「西郷さん」といわれるほどで、この公園のシンボリック存在です。作者は高村光雲で、明治31年12月18日に除幕式が行われました。



正岡子規記念球場

野球場拡張のための改修工事が行われ、平成18年8月1日より、新たに「正岡子規記念球場」の愛称が付けられて、リニューアルオープンしました。

開園年月日／明治6年10月19日 開園面積／538,761.46㎡
主な植物／イチョウウ・クスノキ・ケヤキ・サクラ(カンヒザクラ・ソメイヨシノ・ヤマザクラ・サトザクラ・ウエノシラユキシダレ)・ハス
施設／野球場、ボート場、野外ステージ、子供の遊び場



06

う き た こう え ん 宇喜田公園

指定管理者 ■ アメニス東部地区グループ

- 所在地 江戸川区
- 問合せ ☎03-3636-9365(8:30~17:30) 大島小松川公園サービスセンター(〒136-0072江東区大島9-9)
- 交通 東京メトロ東西線「西葛西」下車 徒歩13分、都営地下鉄新宿線「船堀」下車 徒歩15分
駐車場(第一 20台、第二 31台・有料・24時間)



江戸川区の南西部に位置する宇喜田公園は、防災井戸等の防災施設も充実しており、災害時には避難場所としても活用されます。

隣接する江戸川区立行船（ぎょうせん）公園には、自然動物園や日本庭園、釣り池、遊具広場などの施設があります。

ハーブガーデン

ガーデンパークに地域の方々とともに育てていくハーブガーデンがあります。



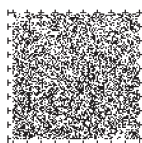
ガーデンパーク

思い切り遊べる広場

ネットフェンスで囲われた少年野球広場、すべり台やブランコのある遊具広場があります。



遊具広場



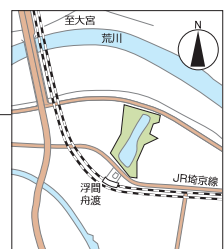
開園年月日／平成14年4月1日 開園面積／59,812.58㎡
主な植物／イチョウ、ソメイヨシノ、サトザクラ、シダレザクラ 施設／フラワープロムナード、少年野球広場(少年野球場1面)、遊具広場、草花広場、ガーデンパーク(ハーブガーデン)、遊び場広場(ゲートボール場等)、ガーデンロード、スポーツ広場(少年野球場2面)、ファミリー広場

07

う き ま こ う え ん 浮間公園

指定管理者 ■公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 板橋区、北区、埼玉県戸田市
- 問合せ ☎03-3969-9168(8:30~17:30) 浮間公園サービスセンター(〒174-0041 板橋区舟渡2-15-1)
- 交通 JR埼京線「浮間舟渡」下車 徒歩1分
駐車場(35台・有料・24時間)



ア
行
07
浮
間



昭和60年に開通したJR埼京線の浮間舟渡駅前にある水・花・緑に囲まれた公園です。面積の約40%を占める浮間ヶ池と公園のシンボルの風車が印象的な風景をつくっています。また、多くの自然に囲まれた園内には、運動施設もあります。

浮間ヶ池

ここは、かつて荒川の本流でした。昭和初期に大改修し、築堤により残った部分が浮間ヶ池の原形となりました。面積約4ha、水深約2.5mで、昭和52年より釣りができる池として無料で開放しています。



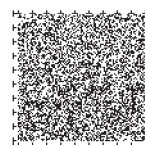
浮間ヶ池と風車

浮間ヶ原桜草園場

かつて荒川流域の河川敷には、サクラソウが多く自生していました。河川の改修等で野生のものは姿を消しましたが、その品種を残すため、公園の一画、約1,600㎡の苗圃で栽培しています。



0m 50m 100m



開園年月日／昭和42年7月26日 開園面積／117,330.24㎡

主な植物／サクラソウ・ケヤキ・サクラ(ソメイヨシノ)・メタセコイア・ヤブツバキ・ヤマモモ・アジサイ・ツツジ類・レンギョウ・アシ・カキツバタ・マコモ

野鳥／カイツブリ・オオバン・カルガモ・オナガガモ・ゴイサギ 施設／野球場、テニスコート、こども運動広場、冒険広場、風車、ゲートボール場、ちびっ子広場、じゃぶじゃぶ池、浮間ヶ原桜草園場、水生植物園、バードサンクチュアリ

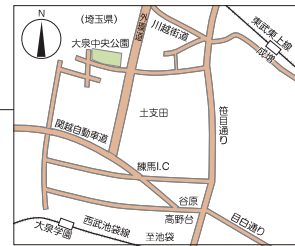
08

お お い ず み ち ゅ う お う こ う え ん

大泉中央公園

指定管理者 ■公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 練馬区
- 問合せ ☎03-3867-8096(8:30~17:30) 大泉中央公園サービスセンター(〒178-0061練馬区大泉学園町9-4-3)
- 交通 東武東上線「成増」から西武バス「大泉中央公園」他下車すぐ
西武池袋線「大泉学園」から西武バス「大泉中央公園」他下車すぐ
駐車場(66台・有料・24時間)



東京都と埼玉県の境に位置する大泉中央公園は、かつて旧陸軍士官学校の敷地の一部でした。戦後米軍が接収しキャンプ朝霞となり、今の開園区域はゴルフ場として使用されたところです。

返還後、計画面積約10haの公園として造成され、平成2年6月にオープンしました。

水の広場

大泉の名にふさわしく、公園の西側入口から入るとそこは水の広場。大きな噴水のモニュメントが来園者に爽やかな印象を感じさせています。



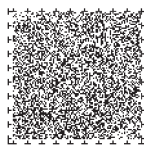
夏季の水の広場(虹の池)

陽だまりの広場

小高い丘と広大な芝生のある陽だまりの広場です。また、隣にある大きな砂場では、ちびっ子達が一心に砂遊びに興じています。

野鳥の森

水の広場の脇に、野鳥観察には格好の森があります。街の喧騒を忘れて、ひとときのバードウォッチングが楽しめます。また園内にはチョウが好む植物を集めたバタフライガーデン「ちょ



うの里」もあります。

運動施設

アスレチック、400メートルのトラックのある競技場、ナイターのできる野球場があります。また、ストレッチ台、雲梯などで健康づくりができます。



開園年月日／平成2年6月1日 開園面積／103,000.00㎡(一部は国有地の無償貸付を受けています)
主な植物／ウメ・キンモクセイ・ケヤキ・サクラ(ソメイヨシノ・ヤマザクラ・ウワミズザクラ)・ハナミズキ・ヤブツバキ・ヤマボウシ
施設／野球場、競技場、噴水、アスレチック、砂場



お お が み や ま こ う え ん

大神山公園

指定管理者 ■ 公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 小笠原村父島
- 問合せ ☎04998-2-7170(8:00~17:30) 大神山公園サービスセンター(〒100-2101 小笠原村父島字西町)
- 交通 東京港竹芝客船ターミナルから小笠原父島まで「おがさわら丸」で約24時間
駐車場(ビジターセンター8台・無料・8:00~17:00、
大村中央地区 9台・無料・24時間
大神山地区 8台・無料・24時間)

ア行 09
大神山

東京から太平洋を1,000km南下した洋上に浮かぶ小笠原諸島父島にある都立公園です。魅惑的なブルーの海に臨むこの公園は、丘陵地の大神山地区と、二見港に面した平坦地である大村中央地区に分かれています。



パノラマ展望台

大神山地区

父島の玄関口二見桟橋の正面に位置する大神山のパノラマ展望台からは、二見港と大村・清瀬・奥村の集落を始め、野羊山、洲崎、夜明山、旭山、三日月山、兄島を見渡すことができます。また園内では小笠原固有の植物を多数観察することもできます。



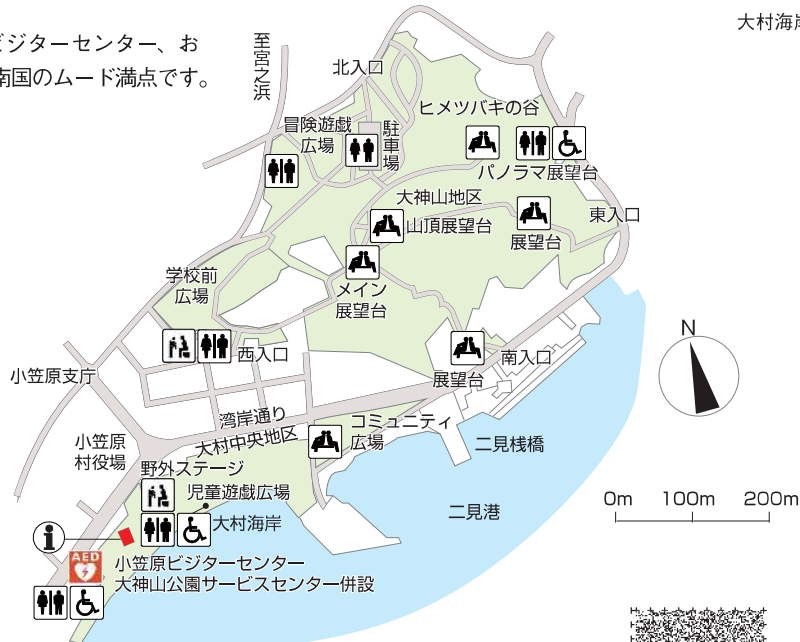
大村海岸

大村中央地区

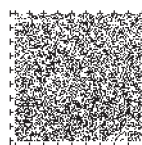
海水浴で賑わう大村海岸に面し、ビジターセンター、お祭り広場等があります。白い砂浜は、南国のムード満点です。

固有種タコノキ
(小笠原村の木)

固有種ヒメツバキ



開園年月日／昭和56年4月30日 開園面積／153,125.94㎡(一部は国有地の無償貸付を受けています)
主な植物／オガサワラビロウ・タコノキ・デイコ・モモタマナ・ヒメツバキ

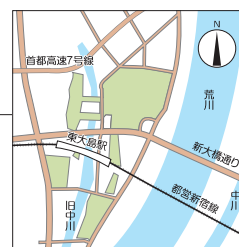


10

お お じ ま こ ま つ が わ こ う え ん 大島小松川公園

指定管理者 ■ アメニス東部地区グループ

- 所在地 江東区、江戸川区
- 問合せ ☎03-3636-9365(8:30~17:30) 大島小松川公園サービスセンター(〒136-0072 江東区大島9-9)
- 交通 都営地下鉄新宿線「東大島」下車 徒歩3分
駐車場(97台・有料・24時間)



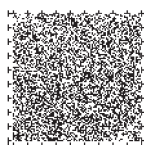
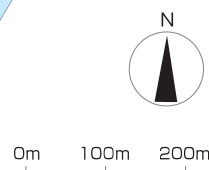
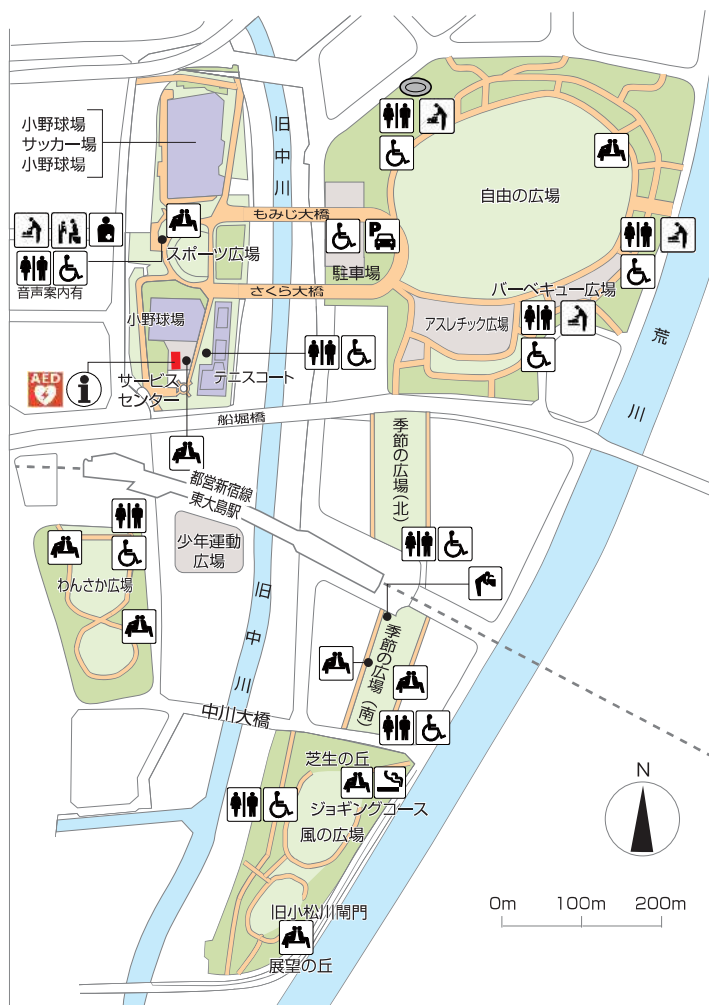
普段はレクリエーションの場として利用される大島小松川公園は、災害時には避難場所となる都立公園です。運動施設を中心としたスポーツ広場、自由の広場、風の広場、わんさか広場、季節の広場など、いろいろな楽しみ方ができる広場があります。駐車場は97台（うち身障者用4台）を用意し、園内すべてのトイレに車イス使用者対応トイレを完備しています。



自由の広場



アスレチック広場



開園年月日／平成9年8月1日 開園面積／249,282.77㎡ 主な植物／ウワミズサクラ・クロガネモチ・ソメイヨシノ・ナンキンハゼ・ネムノキ・ヤマボウシ
施設／スポーツ広場、テニスコート(4面、照明)、小野球場(3面、照明2面)、サッカー場(1面、照明)、自由の広場(アスレチック広場、バーベキュー広場)、わんさか広場、季節の広場、風の広場(芝生の丘、展望の丘、旧小松川閘門)、少年運動広場

11

お お と り よ く ち 大戸緑地

指定管理者 ■ 多摩部の公園パートナーズ

- 所在地 町田市
- 問合せ ☎042-661-0042(8:30~17:30) 陵南公園サービスセンター(〒193-0824 八王子市長房町1369)
- 交通 JR横浜線「相原」から神奈川中央交通バス「相原」、JR横浜線・京王相模原線「橋本」から「ネイチャーファクトリー東京町田」下車 徒歩7分
駐車場(10台・無料 9:00~17:00) ※混雑時には一般利用されることがあります。



ア
行
11
大
戸

平成23年度に開園した大戸緑地は、町田市の西端、神奈川県と東京都境に流れる境川の原流域にあり、明治の森高尾国定公園が近くにあります。このため、緑地内には高尾山系の植物も散見され、多摩丘陵の中でも特異な自然環境が残っています。

大戸緑地の玄関口の牛田地区には、約1,400m²の草地広場があります。また牛田地区南側の、水路沿いの道を北西の方角へ辿っていった先が段木入の広場です。広場から急坂を登っていくと、山桜のおかです。このあたりの地形は、丘陵地というよりも、むしろ山地というほうがふさわしい環境です。



草地広場

雨乞い場の碑

牛田地区の北側の道を尾根沿いに西の方角へ登っていくと、春にはヤマツツジが美しい丘の上に出ます。この丘の上に「雨乞い場の碑」が建っています。碑文によると、遠い昔からこの丘の上が雨乞いの場として使われ、最後の雨乞いの祈りが捧げられたのは、戦後の昭和22年頃とのこと。

ユクノキ

牛田地区に自生する、マメ科の落葉高木です。関東地方では珍しく、また、数年に一度しか咲かないとも言われるほど、花を見ることがまれな木です。大戸緑地では、令和3年、4年に開花が確認されています。

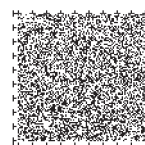


ユクノキ



雨乞い場の碑

開園年月日／平成23年4月1日 開園面積／294,964.15m² 主な植物／ユクノキ・サクラ類・ヤマツツジ・コナラ・クヌギ・ムラサキシキブ・オオモミジ



12

おぐはらこうえん 尾久の原公園

指定管理者 ■ アメニス東部地区グループ

- 所在地 荒川区
- 問合せ ☎03-3819-8838(8:30~17:30) 尾久の原公園サービスセンター(〒116-0012 荒川区東尾久7-1)
- 交通 日暮里・舎人ライナー・都電荒川線「熊野前」下車 徒歩8分
都電荒川線「東尾久三丁目」下車 徒歩10分
JR山手線「田端」から都バス「大門小学校前」下車すぐ
JR・東京メトロ「北千住」から都バス「大門小学校」下車すぐ



この公園は、旭電化尾久工場跡地に運動施設や多目的広場を持った公園として開設されました。

開園区域には、芝生広場、クローバーの広場、流れ等の施設が整備されています。

特に小さい子供を対象とした人工の流れは、夏の間、連日多くの人に利用されています。

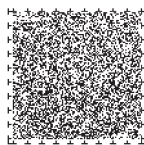
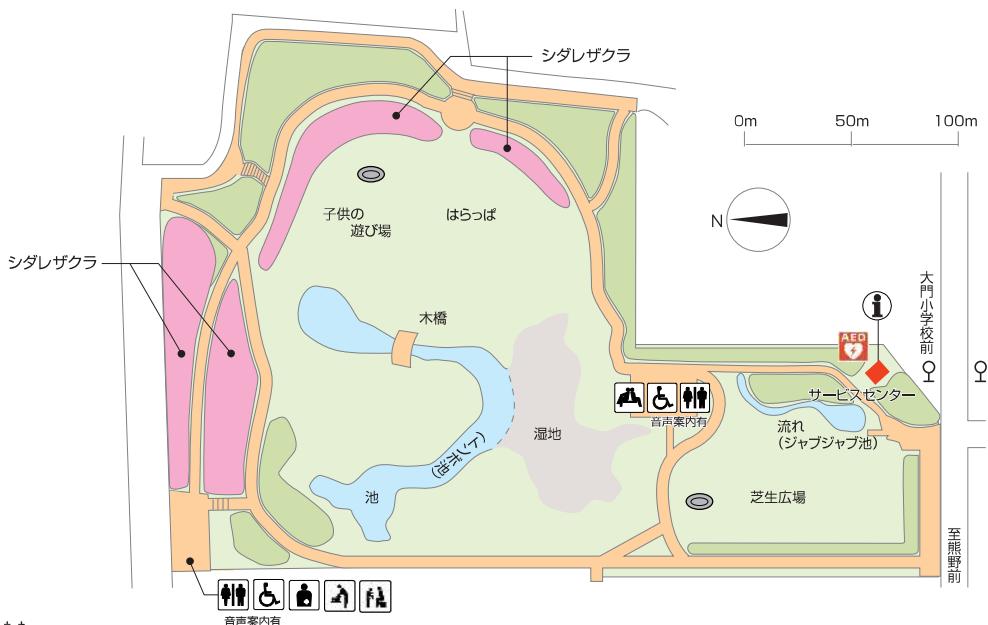
また、公園にシダレザクラを植樹し、サクラの名所になっています。



シダレザクラ

池

通称はトンボ池。湿地だったこの場所の自然が昔のままの姿で残されています。トンボの貴重な生息地です。



開園年月日／平成5年6月1日 開園面積／61,841.28㎡
主な植物／サクラ(シダレザクラ)・ススキ・ヨシ・アジサイ・ミソハギ・サルズベリ・ベニバナトキワマンサク
施設／池、子供の遊び場、流れ

13

おやまだいりこうえん 小山内裏公園

指定管理者 ■公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 町田市、八王子市
- 問合せ ☎042-676-8865(8:30~17:30) 小山内裏公園パークセンター(〒194-0215 町田市小山ヶ丘4-4)
- 交通 京王相模原線「多摩境」下車 徒歩10分、京王相模原線「南大沢」から京王バス「南大沢学園前」下車 徒歩1分
駐車場(23台・無料・9:00~17:00)



ア行
小山内裏



小山内裏公園は、多摩丘陵の骨格をなす主稜線上に位置し、北側は多摩川の支流大田川の源流部にあたります。また公園の大部分は、多摩丘陵に特徴的な雑木林で覆われており、谷戸部分の湿性草地とともに良好な植生が維持されています。

サンクチュアリ

園内には、昔からの自然が残された4つのサンクチュアリを指定しており、それぞれ丘陵地に挟まれた谷戸と呼ばれる谷状の地形になっています。そこからはやがて多摩川に流れ込む湧水が多数存在し、今では少なくなった貴重な動植物たちも生育しています。これらの地形や動植物のつながりを丸ごと保全し、豊かな自然を後世に伝えようとしているのが「サンクチュアリ」です。なお、動植物の保護・保全のため、ここには立ち入ることができません。

大田切池

大田川源流にあたり「大田川が切れるところ」という意味を持っています。枯れた杉木立は、もともと川岸にあったもので、池ができることで枯れ木立となり、印象的な景観を形作っています。

鮎道

津久井で取れた鮎を江戸の町まで運ぶのに通っていたことから「鮎のみち」という名で呼ばれていました。

尾根緑道

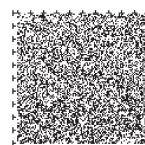
第二次世界大戦の末期に戦車の性能テストや操縦訓練用として造られた道路です。道路には車止めを設置していますので、ゆっくりと散策していただけます。



大田切池



開園年月日／平成16年7月1日 開園面積／459,211.09㎡ 主な植物／ヤマザクラ・エゴノキ・クヌギ・コナラ・シラカシ・ミズキ
主な施設／多目的広場(滑り台)、草地広場、展望広場、バーベキュー広場、大田切池、ドッグラン



14

おやまだりよくち 小山田緑地

指定管理者 ■ 公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 町田市
- 問合せ ☎042-797-8968(8:30~17:30) 小山田緑地サービスセンター(〒194-0202 町田市下小山田町361-10)
- 交通 京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター」から京王バス「扇橋」下車 徒歩12分
JR横浜線・小田急線「町田」から神奈川中央交通バス「大泉寺」「扇橋」下車 徒歩12分
駐車場(第一30台、第二35台・無料・9:00~17:00)



小山田緑地は町田市の北西部、多摩ニュータウンに近接する緑豊かな丘陵地にあり、現在は計画面積約146haの一部を開園しています。

園内には、雑木林のほか、ボール遊びも出来る開放的な草地の広場、トンボ等が生息する水辺があり、散策や、スポーツ、自然観察に最適です。

緑地の周囲にも、さながら多摩丘陵の原風景といった趣の田園風景が随所に残り、周囲を結んだハイキングや遠足などに適しています。



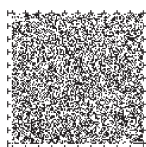
小山田の谷

大久保分園

トンボ池やススキの原があり、尾根上から斜面に点在する畑や農家が眺められます。池付近から南西へ約10分で山の端バス停です。



大久保分園トンボ池



運動広場・みはらし広場(本園)

丘に登ると急に原っぱが開け、林の向こうに空が浮かんで見えます。中世の牧場の遺構といわれ、みはらし広場からは、丹沢山系と富士山が望めます。その他に、小野球場(有料)、運動広場、遊具があります。



みはらし広場



遊具・運動広場

小山田の谷(本園)

雑木林に囲まれた細長い谷戸に沿って溜池、上池、下池、調整池があり木道が敷設されています。四季を通して様々な植物が見られます。

山中分園

眺めの良い里山風景を楽しめる展望地や、緑豊かな林を抜ける木道が整備された分園です(小田急多摩線「唐木田」駅最寄)。

梅木窪分園

雑木林の中の尾根道や、田んぼも残る開けた谷戸の散策が楽しめます。生きものが賑わうアサザ池や、谷間にかかるつり橋なども見所です。



梅木窪分園尾根道

開園年月日/平成2年6月1日 開園面積/445,188.10㎡ 主な植物/エノキ・クヌギ・コナラ・シラカン・キンラン・ギンラン・カントウタンポポ・ススキ
施設/小野球場(有料)、運動広場、みはらし広場、木道、池、吊橋、木製遊具

